

News Letter



日影工務店

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25 家づくり勉強会
26 家づくり勉強会	27	28	2023 2 February			

第61回 家づくり勉強会

1月21(土)・22(日)・28(土)・29(日)

第61回「家づくり勉強会」を開催いたしました。おかげさまで、たくさんの方からお申し込みをいただき、すべての時間帯が満席となり、28(土)・29(日)の追加枠も全て満席になりました。今回勉強会に参加されたお客様はみなさんそれぞれが家づくりについてよく学んでおられ、家づくりの知識が豊富な方が多かったように感じました。みなさんの家づくりに対する真剣なお気持ちに少しでもお役に立てたらと思ってお話をさせていただきました。参加された皆様本当にありがとうございました(*'▽')



次回の勉強会のご好評につき2週連続で開催いたします。
2月25(土)・26(日)・3月4日(土)・5日(日)(先着順)
家づくりについてご興味がある方はぜひお申し込みください♪

はじめての家づくり

こんにちは！日影道也です！今回は**家づくり**についてのお話をします。「そろそろマイホーム！」と思いついたが何から手を付ければいいのか分からない・・・。誰もがぶつかる最初の疑問です。家づくりの流れを知り、必要な知識を身に付けること。それが家づくりの第一歩には欠かせません。



1 家づくりを学ぶことから始めましょう

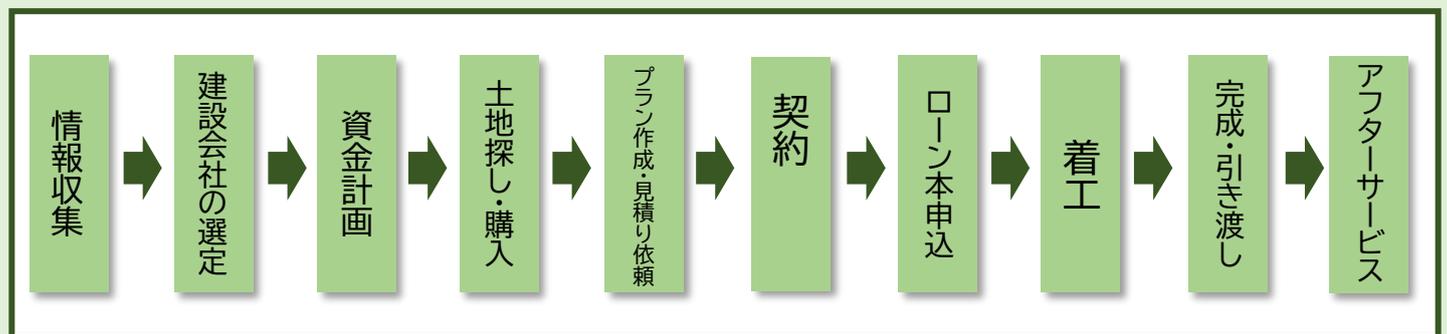
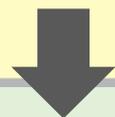
マイホームを考え始めた方の多くが「とりあえず展示場に行ってみよう」となりがちですが、見学をする前にまずはしっかり情報収集をして家づくりの基本知識を身に付けましょう。情報収集をした上で見学すると得られるものも多く、満足のいく家づくりにつなげることができます。

2 建てたい家のカタチをイメージしてみましょう

「どんな家にしたいのか分からない」と悩まれる方も多いと思います。その時はまず建てたい家の要望を上げてみましょう。自分たちの好きな雰囲気に近い写真などを集めることで要望も伝えやすく、自分たちが建てたい家のイメージがまとまりやすくなります。

3 家が建つまでの流れを把握しておきましょう

家を建ててから「こんなはずではなかった・・・」と後悔しないためにも全体的な流れを理解しておくことが大切です。流れを理解し、家族みんなが安らげる理想の家づくりに役立てましょう。



フライドにんじん



材料 (3人分)

にんじん	1本
★塩コショウ	少々
★コンソメ	小さじ2
片栗粉	たっぷり
サラダ油	大さじ4

〈作り方〉

- ① にんじんは細切りにし、★と共にポリ袋に入れてしっかりもみ込む。
- ② ①に片栗粉をたっぷりまぶす。
- ③ フライパンに②を入れ、サラダ油を回しかけ火にかける。
- ④ 触らないでじっくり揚げ焼きし、こんがりとしたら裏返し焼く。最後に強火にするとカリッとなります。

長芋フライ



材料 (3人分)

長芋	250g
★にんにくチューブ	1~2cm
★コンソメ	小さじ2/3
片栗粉	大さじ2
塩 (お好みで)	少々

〈作り方〉

- ① 長芋は1~1.5cm角に切り、袋に★と共にに入れて優しくもみあえる。
- ② ①に片栗粉を加えてシャカシャカ振ってまぶす。
- ③ フライパンに底から5mmほどのサラダ油を中火で熱し、長芋を加えて全面こんがりするまで揚げ焼きにする。
- ④ 味見をして、味が薄いと感じたら塩をまぶす。

CHILD REARING

ともに子育て

一ご飯を座って食べてくれるコツ

子どもは好奇心が強く、いろんなことに注意散漫になっています。歩き食べをやめさせるには「日々の積み重ね」がポイントです。

座って自分で食べる「練習の時期」



- 食事に集中できる環境づくりをしてみましょう。食べることにあまり関心がない子は、食事に飽きやすいもの。気が散る物は目の届かない場所に隠してみましょう。
- 少しでも座って食べられたら褒めてあげましょう。今はとにかく“座って食べるのはいいこと”を繰り返し伝えていきましょう。
- 椅子を変えてみる、というのもいいでしょう。ハイチェアだと足が宙に浮いてブラブラしてしまいます。床に足を付けた状態で食べてみることで集中力がグッとアップします。



座って食べないときにやってはいけないこと

- 遊び食べや歩き回ったりするとイライラが積もって、つい声を荒げたりしてしまいがちですが、この行為は逆効果です。大きな声を上げて何が悪かったかをすぐに理解できず、食事=楽しくないというイメージになってしまいます。



焦らず、少しずつ試してみましょう。「理想的な育児」にこだわりすぎず、ゆっくりでいいんです。

